ベルランド総合病院　がん化学療法採用レジメン一覧

乳

Biweekly エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（手術不能・再発）

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m2	d1

GEM+CBDCA+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: PD-L1陽性トリプルネガティブ進行再発乳癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	2 AUC	d1、8
キイトルーダ	200 mg	d1
ゲムシタビン	1000 mg/m2	d1、8

PTX+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: PD-L1陽性(CPS≧10)トリプルネガティブ進行再発乳癌

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1、22、43、64
パクリタキセル	90 mg/m2	d1、8、15、29、36、43、57、64、71

アテゾリズマブ+ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（手術不能、再発）《PD-L1陽性、HER2陰性例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m2	d1、8、15
テセントリク	840 mg/body	d1、15

ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m2	d1

ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル（1週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術前・術後）

投与スケジュール: 1週1コース（12コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m2	d1

ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ（1週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術前・術後） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース（12コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	4 mg/kg	d1

ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ（1週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術前・術後） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース（12コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	4 mg/kg	d1

ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ（3週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術前・術後） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/m2	d1

ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ（3週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術前・術後） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/m2	d1

エピルビシン＋シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん（術前・術後）

投与スケジュール: 2週1コース （4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60～100 mg/m2	d1
エピルビシン	90 mg/m2	d1
エンドキサン	600 mg/m2	d1

エピルビシン＋シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん（術前・術後・再発）

投与スケジュール: 3週1コース （4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60～100 mg/m2	d1
エピルビシン	90 mg/m2	d1
エンドキサン	600 mg/m2	d1

エピルビシン＋シクロホスファミド＋フルオロウラシル

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん（術前・術後・再発）

投与スケジュール: 3週1コース （4～6コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60～100 mg/m2	d1
エンドキサン	500 mg/m2	d1
フルオロウラシル	500 mg/m2	d1

エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（手術不能・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m2	d1、8

エリブリン+ティーエスワン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陰性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン（内服）	50～100 mg/body	d1～14→1週休薬
ハラヴェン	1.4 mg/m2	d1、8

エリブリン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（手術不能・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m2	d1、8

カペシタビン＋ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ（内服）	1657 mg/m2	d1～14
ドセタキセル	75 mg/m2	d1

カペシタビン＋トラスツズマブ（3週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ（内服）	2500 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

カペシタビン+トラスツズマブ（4周1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ（内服）	1657 mg/m2	d1～21→1週休薬
トラスツズマブ（2回目以降）	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ（初回）	4 mg/kg	d1

カペシタビン＋トラスツズマブ（4週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ（内服）	1657 mg/m2	d1～21→1週休薬
トラスツズマブ（2回目以降）	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ（初回）	4 mg/kg	d1

クラシカルCMF（シクロホスファミド内服＋メトトレキサート＋フルオロウラシル）

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術後補助・再発）

投与スケジュール: 4週1コース （6コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサンP（内服）	体表面積<1.5m2は2錠、≧1.5m2は3錠	d1～14
フルオロウラシル	600 mg/m2	d1、8
メソトレキセート	40 mg/m2	d1、8

ゲムシタビン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m2	d1、8

ゲムシタビン＋ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1000 mg/m2	d1、8
ドセタキセル	75 mg/m2	d1

ゲムシタビン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m2	d1、8
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

ゲムシタビン＋パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m2	d1、8
パクリタキセル	175 mg/m2	d1

ドキソルビシン+エンドキサン

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん（術前・術後・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m2	d1
ドキソルビシン	60 mg/m2	d1

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術前・術後・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60～100 mg/m2	d1

ドセタキセル＋シクロホスファミド

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん（術後）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m2	d1
ドセタキセル	60-75 mg/m2	d1

ドセタキセル＋シクロホスファミド＋トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん（術後）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m2	d1
ドセタキセル	75 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

ドセタキセル＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発、術前・術後補助）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60、75～100 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ　デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん（進行・再発）　HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	5.4 mg/kg	d1

トラスツズマブ（1週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん（術後・再発・転移）　HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース　（32～48コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	4 mg/kg	d1

トラスツズマブ（3週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん（術後補助・再発）　HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ/エムタンシン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発）　HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カドサイラ	3.6 mg/kg	d1

トラスツズマブ＋ドセタキセル＋カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん（術前、術後補助）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後)

投与スケジュール: 2週1コース(4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	175 mg/m2	d1

パクリタキセル(毎週投与)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 1週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m2	d1

パクリタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パクリタキセル	60～80 mg/m2	d1、8、15
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

パクリタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術後・再発・転移) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パクリタキセル	60～80 mg/m2	d1、8、15
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1

パクリタキセル+トラスツズマブ（1週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（術前・術後） HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース（12コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1

パクリタキセル＋ベバシズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（手術不能、再発）《HER2陰性、化学療法未治療例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	10 mg/kg	d1、15
パクリタキセル	90 mg/m2	d1、8、15

パクリタキセル＋ペルツズマブ＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
パージェタ（2回目以降））	420 mg/body	d1
パージェタ（初回）	840 mg/body	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1,8,15

パクリタキセル＋ペルツズマブ＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
パージェタ（2回目以降））	420 mg/body	d1
パージェタ（初回）	840 mg/body	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1,8,15

ビノレルビン

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん（再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ロゼウス	25 mg/m2	d1、8

ビノレルビン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん（再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	2 mg/kg	d1、8、15
トラスツズマブ（初回）	4 mg/kg	d1
ロゼウス	25 mg/m2	d1、8

ペムブロリズマブ（3週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース （9コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

ペムブロリズマブ+パクリタキセル＋カルボプラチン(AUC1.5)

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース （4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	1.5 AUC	d1、8、15
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

ペムブロリズマブ+パクリタキセル＋カルボプラチン(AUC5)

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース （4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

ペルツズマブ＋トラスツズマブ＋エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
パージェタ（2回目以降））	420 mg/body	d1
パージェタ（初回）	840 mg/body	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m2	d1、8

ペルツズマブ＋トラスツズマブ＋ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん（進行・再発） HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	75 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
パージェタ（2回目以降））	420 mg/body	d1
パージェタ（初回）	840 mg/body	d1

ペルツズマブ+トラスツズマブ＋ドセタキセル＋カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん（術前、術後補助） HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
パージェタ（2回目以降））	420 mg/body	d1
パージェタ（初回）	840 mg/body	d1

ペンムロリズマブ+エピルビシン＋シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース （4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	90 mg/m2	d1
エンドキサン	600 mg/m2	d1
キイトルーダ	200 mg	d1

推奨投与量の単位

mg/m2:【体表面積】あたりの量　　mg/kg:【体重】あたりの量

AUC:カルバートの式により算出　⇒投与量（mg/body）=AUC目標値×（GFR＋25）

略語の意味

NSCLC:非小細胞肺がん

SCLC:小細胞肺がん

PD:病勢進行